

年 組 () 名前

サイン

と おり せ かい 泊まれる 氷の世界

20日にオープンした「星野リゾート トマム」の「氷のホテル」(20日午後、北海道占冠村で)



氷や雪で造られた施設が立ち並ぶ北海道占冠村の「アイスヴィレッジ」に20日、「氷のホテル」がオープンし、訪れた観光客らが幻想的な氷の世界を堪能していた。営業は2月28日まで。ホテルは直径8.5m、高さ3.5mの氷と雪で出来たドーム型で、備え付けのイスや机など家具も全て氷製。この時期、室内の気温は氷点下5度ほどで、宿泊すれば、氷に囲まれた極寒の部屋を満喫できる。

こおり げん そう てき くら かん ◆氷でできた幻想的な空間

ほっかいどう しむかつぶむら かんせい が、北海道占冠村に完成しま

した。観光客らは氷の世界を

楽しんでいます。

(2025年1月21日 読売新聞朝刊より)

【1】写真の施設は何と呼ばれていますか。

こおり 氷の

--	--	--

【発展問題】あなたなら、氷で何を作りたいですか。裏に書きましょう。

※先生やおうちの人といっしょに読みましょう。

年 組 () 名前

サイン

漫才 やってみよう!

◆お笑い芸人が、ボケとツッコミの会話と動きでお客さんを楽しませるのが「漫才」です。ここ数年、教育現場にも、すそのが広がってきました。(2025年1月9日 読売KODOMO新聞より)

「漫才」を授業として取り入れる小学校が増えています。埼玉県越谷市立東越谷小学校が2015年に始め、全国に広がりました。

発案者は、当時の校長だった田畑栄一さん＝写真＝です。いじめや不登校をなくすことが狙いで、「悪口や暴力は禁止」というルールを作りました。バカにして嫌な気持ちにさせる「冷たい笑い」

ではなく、みんなが笑顔になることを目指し、「教育漫才」と名付けました。コンビは原則くじ引きで決め、1か月かけてネタ作り。校内で開かれた教育漫才大会は大盛り上がりで、田畑さんも驚いたそうです。その後は学校の雰囲気明るくなり、いじめや不登校も減少。子どもたちの学力が上がる効果もありました。

田畑さんは「教育漫才は言葉を選び、相手の思いを想像する力を養うことができます」と話していました。

学校の授業でも

誰でもできる! 漫才の3段落ち

ツッコミ: ところで好きな○○ってなあに?
ボケ: そうね～△△とか。
※当たり前前のこと

ボケ: なるほど～
ツッコミ: あとは、□□とか。
※当たり前前のこと

ツッコミ: なるほど～
ボケ: あとは、××とか。
ボケる!

ツッコミ: ☆☆もういいよ!

田畑さんは「漫才は誰にでもできます」と言います。小学校で取り入れた漫才の型「3段落ち」を紹介してもらいました。当たり前前のセリフが2回続き、3回目にボケするというものです。

たとえば・・・

エー A「どんな犬が好き？」
ビー B「トイプードルが好き」
エー A「たれた耳がかわいいよね。他には？」
ビー B「秋田犬。かっこいいんだよね」
エー A「りりしいよね。他は？」
ビー B「温かくって、おいしくて、たまらないドッグ。ホットドッグだ!」
エー A「それは犬じゃなくて、食べ物でしょ! もういいよ」

【1】小学校の教育に漫才を取り入れると、どのような効果を期待できますか。記事から読み取って書きましょう。

【2】右上の「3段落ち」の図や、その下に書かれた例を参考に、あなたも漫才のネタを作って裏に書き、友だちとコンビを組んで上演してみましょう。みんな、オモロいのたのむで!

年 組 () 名前

サイン

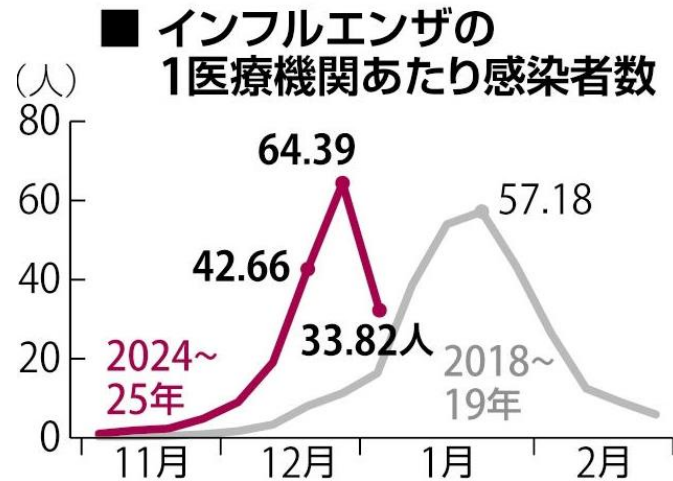
インフルエンザ 過去最大の流行

◆インフルエンザの流行が、過去最大規模きぼになっています。

現在流行しているのはA型の「H1N1」だ。一般的な風邪と違い、急激に高熱が出るのが特徴で、全身のだるさや頭痛、関節痛などを伴ともなうことが多い。感染すると2～3日で発症し、その後1週間ほどで症状が改善する。もし、疑わしい症状が出たら、すぐにかかりつけの病院やクリニックを受診し、適切な治療を受けることが大切だ。

感染症対策に詳しい名古屋市立大学長の浅井清文医師は、新型コロナが流行している時期に多くの人々が感染対策を徹底したことで、インフルエンザにかかる人が減ったことが、現在の流行に関係しているとみる。

インフルエンザにかかると、免疫細胞がその特徴を学び、体内にはその病原体を攻撃する「抗体」ができる。抗体があれば、同じウイルスがまた体に侵入しても反撃できるのだ



※2018～19年は確定値。国立感染症研究所の資料を基に作成

が、過去にこのウイルスにかかった人が少ないため、その抗体を持たない人が多く、感染拡大につながったというのだ。

一方、薬不足も心配されている。感染の急拡大によって生産が追いつかなくなったとして、大阪市の製薬会社「沢井製薬」は、インフルエンザの治療薬「タミフル」のジェネリック医薬品（後発薬）の供給を一時的に停止すると発表した。

(2025年1月17日 読売中高生新聞より)

【1】インフルエンザの流行が過去最大規模になっている理由を記事から読み取って書きましょう。

【2】インフルエンザの感染かんせんを防ぐのに必要なこと、周囲に感染を広げないように注意すべき点を裏うらに書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆AI(人工知能)に詳しい識者に、今後の進化や生活にもたらす影響について聞きました。

(2025年1月7日 読売新聞朝刊より)

使い方 新たな知恵に

AI 近未来

50年ほど前にも、未来を予測する「未来学」がはやり、21世紀になれば人類は宇宙に住んでいるとか、各家庭にはロボットがいるなどと予測された。しかし、実現していないどころか、コロナ禍では、100年前のスペイン風邪の時と同じように、「手洗いをしましょう」「マスクをしましょう」と呼びかけられた。

AIによって世の中はさらに「便利」になるかもしれないが、科学技術が発展すれば、一気に社会全体が変わるとか、バラ色の未来が広がるというような言説は、距離をおいて聞いてほしい。

例えば、AIが発展すれば人間でなくとも政治ができるというような主張もあるが、どうだろうか。まずAIによって集められた民意が正しいかどうかを判断する必要がある。極端な話、民意が「隣国と戦争しろ」となったら従うのが正しいかといえは、そうではない。



批評家・哲学者 東浩紀氏

あずま・ひろき 批評家、哲学者。東京大大学院博士課程修了。専門は表象文化論、情報社会論など。「存在論的、郵便的」でサントリー学芸賞、「クオンタム・ファミリーズ」で三島由紀夫賞、「観光客の哲学」で毎日出版文化賞を受賞。53歳。

あくまでもAIは、民意を効率よく集め分析するためのものであって、そこからどういう政策を作るかは人間である政治家の知性だ。人間は非常に厄介で、正しい回答が示されても従うとは限らないし、双方にとって利益があると言っても問題が収まるとは限らない。現実の世界で人間同士の問題を解決するには、誰かが出て行く必要があり、その意味では政治家の役割は消えないし、外交も人間から引き離すのは難しいのではないか。

今後、AIの知能が人間のをそれを上回ることを懸念する声はある。例えば、軍事に関して、核兵器の使用といった重要な部分の判断をAIに任せるようなことをすると、取り返しのつかないダメージを被る可能性はある。だから、そういった部分については人間がコントロールした方がいいと思う。

でも、昔から人間は、実は「よくわからないもの」に囲まれて生きてきた。火山の噴火や台風、地震のような、人の力を超えた現象を理解しようとする過程で、科学だけでなく、哲学や宗教も生まれた。「こういう時はAIの言うことを信じる」といいが、こういう時は危険だ」というように、それを使ってどう生きるかを、人間はこれまで同様、「知恵」として学んでいくのではないか。

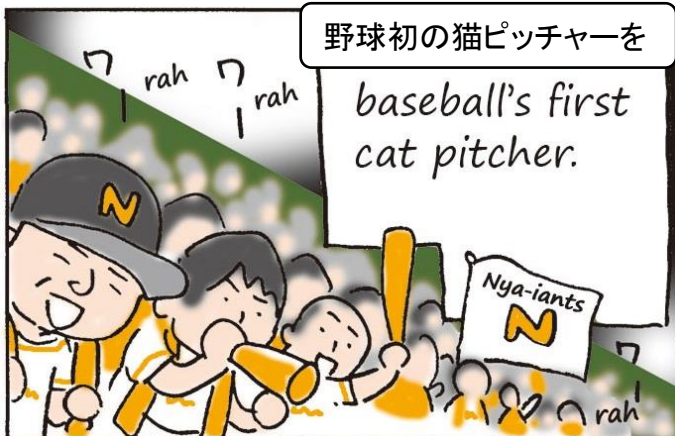
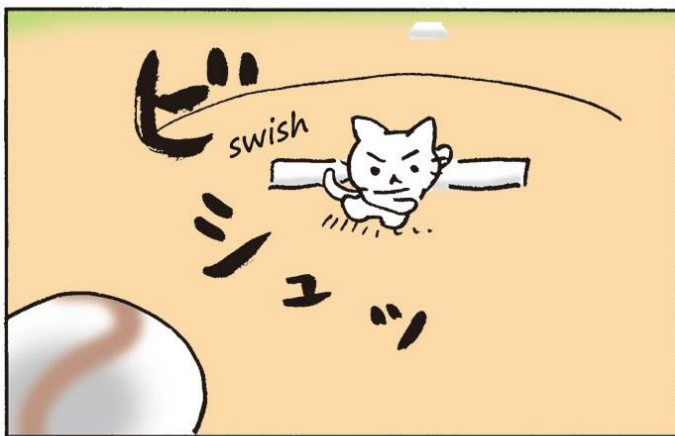
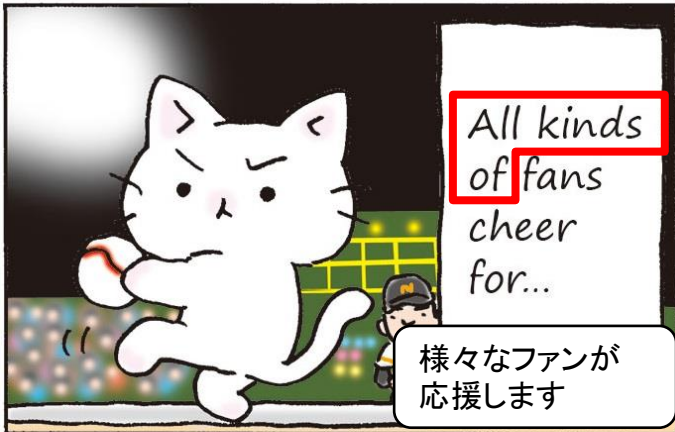
【1】発達したAIだけでは、政治や外交はできない理由を書きましょう。

Blank box for writing the answer to question 1.

【発展問題】東浩紀さんのAI活用に対する意見について、あなたはどうか考えるか裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン



猫 ねこ ピッチャー そにしけんじ
NEKO Pitcher
 Kenji Sonishi (124)

◆ たろう やきゅう せかい はじ とうじょう
 ミー太郎は野球の世界に初めて登場した
ねこ 猫のピッチャーです。 さまざま 様々なファンが おうえん 応援を
 しています。

オール カインズ オブ
all kinds of

さまざま
様々な、たくさんの
カインド しんせつ いみ
 kindには、「親切な、やさしい」という意味が
 ありますが、ここでは「種類」を意味します。

★あわせて覚えよう★

- オール ソーツ オブ しゅるい
 ▪ all sorts of あらゆる種類の
- サム カインド オブ しゅ
 ▪ some kind of ある種の
- ア カインド オブ ひともの
 ▪ a kind of のような人(物)
- カインド オブ なに
 ▪ kind of ちょっと、やや、何か

単語帳

cheer for: 応援する swish: ひゅー、
 ビュンビュン

★なぞってみよう★

all kinds of

all sorts of

京都大学 第20回京都大学附置研究所・センターシンポジウム
京都大学鹿児島講演会



京都からの挑戦

地球社会の調和ある共存に向けて

京都大学が 提案する未来

2025. 3.1 (土) 10:00-17:00

カイクス交流センター
(かごしま県民交流センター) 県民ホール

現地 & オンライン
ハイブリッド開催

昨年度参加の高校生からのコメント

調べても出てこない
独特な研究の話が
聞けました!

事前に専門知識がない
初心者の私でも理解できる
とても解りやすい説明でした!

京大の特徴や魅力を知ることができ、
進路を考えるのに
とても参考になりました!

高校生
歓迎

募集定員 **1,000名** 申込受付中!

現地 満員御礼 500名

定員に達したため
現地参加受付は終了しました

入場無料
どなたでもご参加いただけます

要事前申込

プログラム

- 10:00-10:10 開会挨拶 時任 宣博 (京都大学副学長)
- 10:10-11:40 前半



機械受容(メカノセンシング)が担う体の仕組み
— 皮膚触覚、尿意、呼吸 —

野々村 恵子 (医生物学研究所 教授)

あなたの手がリンゴに触れたとき、あなたはリンゴの重さや表面がツルツルしていることがわかるでしょう。このような感覚は皮膚触覚として知られていますが、鍵となる機械受容体の実体は長らく不明でした。2010年に発見されたPIEZOタンパク質は細胞膜上で力に応じて変形し、その情報を細胞全体に伝えます。私たちはこのPIEZOタンパク質が皮膚触覚だけでなく、尿意や呼吸パターンの調節を含む体の様々な機能に寄与することを明らかにしてきました。本講演ではメカノセンシングの最新研究について、その破綻がどのような疾患に関わるのかを含めてお話します。

- 13:00-13:20 質問回答(前半)
- 13:20-14:50 後半



火山に耳をすませば
— 自然の鼓動から災害まで —

山田 大志 (防災研究所附属火山防災研究センター 助教)

鹿児島県には桜島をはじめとする世界有数の活火山が数多く存在します。京都大学は1960年に桜島火山観測所を設立し、火山活動や噴火災害についての研究を行ってきました。特に、観測坑道(トンネル)での高精度な火山体の変形の計測によって、噴火に先行する地下のマグマの動きをよく捕捉できるようになりました。しかし、私達が現在目にしている火山活動は、この先の未来も同じように続くとは限りません。私の講演では、観測という取り組みを通して見えてくる火山の姿を紹介し、将来起こりうる噴火と災害について皆さんと考えたいと思います。



iPS細胞を用いた難病研究

井上 治久 (iPS細胞研究所 教授)

iPS細胞は2006年に誕生し、これまで地球上・歴史上になかった新しい細胞です。このiPS細胞を難病の治療に利用しようという研究が進んできました。これまでなかったiPS細胞ですから、用いる方法は自由な発想で広げていくことができます。本講演では、iPS細胞がどのように誕生し、これまで、どのような方法で難病の治療に向けた研究に用いられているのか、お話させていただきます。



身近な経済学と統計モデリング：
A/Bテスト

陶 俊帆 (経済研究所 講師)

A/Bテストは、2つの選択肢を比べてどちらが良いかを調べる実験のことです。GoogleやAmazonなどのハイテク企業では、毎年数千ものA/Bテストを行い、製品改善を行っています。例えば、ソフトウェアの新バージョンを更新する際、異なるバージョンを用意し、ユーザーをランダムに分けてそれぞれのグループに見せ、その結果を比較します。その実験のアウトプットデータを収集し、統計的な手法を使ってどちらのバージョンが優れているかを判断します。この講演では、実際の例を使いながら、経済学・統計モデリングの視点からA/Bテストについてお話します。



森林生態系の物質循環と
私たちの暮らし

徳地 直子 (フィールド科学教育研究センター 教授)

森林には多くの動植物や微生物がいて、相互に影響しあっています。私たち人間も、木材生産や治水をはじめとし、近年では二酸化炭素の固定を期待するなど、さまざまな形で森林に依存した暮らしをしています。ここでは、森林の利用(伐採)が周囲の環境にどのような影響を及ぼすかを紹介し、私たちの暮らしとの関わり、そしてこれからの森とのつき合い方について皆さんと考えたいと思います。



世界を読み解く大規模言語モデル

亀甲 博貴 (学術情報メディアセンター 助教)

ChatGPTを筆頭に、大規模言語モデルと呼ばれるAIモデルとそれを活用したツールが大きな注目を集めています。これまでの機械翻訳などのAIモデルは対象とした課題を解くことに特化しているものが多いですが、大規模言語モデルは様々な課題を実用的なレベルで解くことができる汎用的なモデルです。大規模言語モデルが社会に与える影響は更に大きくなるだろうことが予想できます。そのような大規模言語モデルの進歩や応用例を紹介いたします。

- 11:40-13:00 休憩

研究連携基盤は京都大学の
18の附置研究所・研究センターで
構成されています。



化学研究所/人文科学研究所/医生物学研究所/エネルギー理工学研究所/
生存圏研究所/防災研究所/基礎物理学研究所/経済学研究所/数理解析研究所/
複合原子力科学研究所/東南アジア地域研究研究所/iPS細胞研究所/
学術情報メディアセンター/生態学センター/野生動物研究センター/
フィールド科学教育研究センター/ヒト行動進化研究センター/
高等研究院 物質・細胞統合システム拠点

セミナーも随時開催中です

京都大学丸の内セミナーは、各研究所・センターの先生が講師を務め最新研究に関する成果の発信、時宜を得た話題を中心に分かりやすく解説します。現地(京都大学東京オフィス)とオンライン視聴の申込を随時受付中です。

東京×オンライン / 検索

パネリスト



講演者 6名

湊 長博 京都大学総長
時任 宣博 京都大学副学長
山中 伸弥 iPS細胞研究所名誉所長

司会 辻井 敬亘 京都大学 研究連携基盤長

- 16:50-17:00 総括・挨拶 湊 長博 (京都大学総長)

お問い合わせ

京都大学研究連携基盤 基盤企画室
TEL: 075-366-7113
E-mail: sympo2025@kurca.kyoto-u.ac.jp
※取得した個人の情報は、適切に管理し、本シンポジウムの開催・受付、アンケート集計、今後の開催案内以外には利用いたしません。※やむを得ない事情によりプログラムが変更になる場合があります。

申し込み方法

ホームページから
お申し込みください。
シンポジウムホームページURL:
<https://kurca.kyoto-u.ac.jp/sympo2025/>



topic シンポジウムホームページ内に
中学生・高校生向けページを開設しました!

先生に質問!

Q1. どのような学生生活を送られていましたか

Q2. ご自身の研究の面白さを一言でいうと!

Q3. 講演でこれを伝えたいイチオシ

Q4. 進路に迷う中学生・高校生の皆様へ

Q5. 先生と鹿児島とのゆかりなどいろいろ (ご出身や旅行での思い出、好物・関心事など)